

平成24年度 事業報告

1. 事業活動計画及び事業活動結果について審議・承認し、計画に基づき活動した。(三役会、部会)
2. 建設生産性向上、建設コストの縮減、品質確保の推進をテーマとして、以下の活動を行った。
 - (1) 機電技術者の交流・育成に資する「場づくり」として意見交換会を開催した。
 - (a) 本年度より立ち上げた“機電技術者交流企画WG”により、毎年実施している「機電技術者意見交換会」の意味づけ、内容、開催方式について再検討した。
 - (b) 10月4～5日で第16回機電技術者意見交換会を開催した(参加22社23名)。
 - (c) 第16回機電技術者意見交換会において、関東地方整備局稲垣施工企画課長に「首都圏直下型地震時のJCMAとの災害協定について」で、講演会を開催した。
 - (2) 8月8日開催の合同部会に参画し、当部会より「除染モデル事業の施工を終えて」と題した講演を行うとともに当日の議題に関して意見交換を行った。
 - (3) 関係省庁との交流と情報交換を目的として下記の場を通して、情報交換した。
 - (a) 前期意見交換会で「一機会」の創設主旨を説明し、その後の一機会に参加した。
 - (b) 環境省による“建設騒音振動規制法改正に関するヒヤリング会”に参加した。
3. 安全の推進、災害応急復旧技術の開発等として以下の活動を行った。
 - (1) 本年度より立ち上げた“バックホウ吊上げ作業の事故予防検討会”において、実施計画を策定するとともに、当該事故事例等のアンケート調査を実施した(回答:120件(本部会員35件、支部会員85件)、現在分析中で次年度対策を検討予定)。
 - (2) 建設機械関連事故情報の定常的な収集・発信を目的とする組織体制について検討・審議した。次年度より“(仮称)建設機械に関する安全情報検討WG”を常設WGとして創設する。
4. 新機種の開発、IT化、情報化施工、自動化の推進として、次の活動を行った。
 - (1) 『最新技術、最先端の現場にふれる場の提供』を目的とする現場見学会を下記のとおり、企画・実施した。
 - (a) 夏季見学会(7月27日)で、木質バイオマスコジェネレーション工場(前田道路株)を見学(参加者19名)。
 - (b) 冬季見学会(12月4日)で、フジム工研(株)滑川工場と白子川調整池(大成建設(株))を見学(参加者18名)。